

広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

こんなに暑くても小さな秋を見つけた夕暮れ 茶屋 長谷川由美子

ひまわりの車窓より元氣出る 宝谷 長尾 智恵

畝間の広い畑の主の暮らしぶり 茶屋 藤原 寿郎

猛暑日も乗りきれて蟬の抜殻夏が行く 茶屋 小林 道子

茹筍二十個冷凍したり初物の味わい 生山 渡辺 圭子

俳句

駄句駄句会編集室

糲すりや汗の落ちたる米袋

萩原 岡本 健三

再検診眠れぬ夜のちちる虫

宮内 木村萬佐子

昔日の稲刈思う機械音

宮内 田邊登志美

万緑に埋れし朽ちる空屋かな

宮内 船越 裕子

黄金の稲穂たなびく今朝の幸

矢戸 和田 淑子

思ひ出を見送りしかば初の盆

菅沢 秦 節

秋の道うたの一句が出来上がり

神戸上 笹間 玲子

移ろうも熱した空に舞トンボ

下石見 矢田貝 元

古鎌のごとき我が腕 卒寿を支え

花口 新田 祐士

入院し施設の妻へ思いはせ

花口 新田 祐士

短歌

毎食後デザート代りの錠剤は 数も種類も年毎に増え

呆気なくランドゴルフ仲間ゆく 何故何故と問う天に向かつて

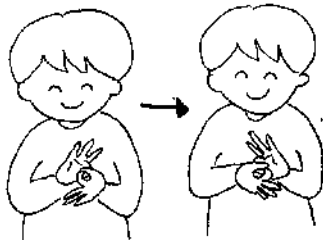
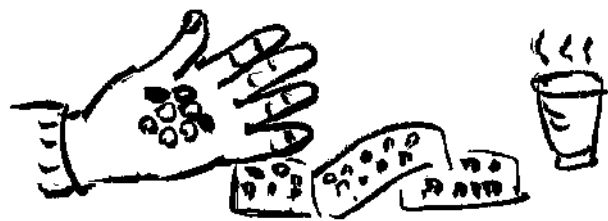
黄金の波打稲穂空を舞う すいすいひらり赤トンボ

山々は色鮮やかに紅葉し 絶景観てのノルディックウォーク

すすき穂を花瓶に生けて待ちわびる 中秋名月孫と一緒に

ウィンドウマネキン並ぶその前に 小腰かがめて我が老い姿

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。



左右それぞれの親指と人指し指で輪を作り右手の中指・薬指・小指の指先を上にした輪と左手の指先を下にした輪を重ねる

「デフリンピック」



両手の5指は軽く曲げて手のひらは上に向け前後斜めに並べ手前に置いた右手を前に置いた左手に当てる

「ボッチャ」

【問合せ】

石田由香里 (08030529933)
浅野 博美 (09097341887)

11月の日程

16日(日)14時~15時30分

場所 文化センター第3会議室

「手話教室のお知らせ」
手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

※「手話表現には、色々な表現方法があります。」

